Victor
"HIS MASTER'S VOICE"

ソフトウェア取扱説明書

フォト・ナビゲーター
Mr. Photo Gold



フォト・ナビゲーター
準備と取り込み
Windows®

フォト・ナビゲーター
再生と加工
Windows®

フォト・ナビゲーター
Macintosh

Mr. Photo Gold
Windows® &
Macintosh

その他

お買い上げありがとうございます。

⚠ご使用の前に

**この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
CD-ROMケースを開封する前に、必ず本書の「ソフトウェア使用許諾書」をお読みください。開封した時点で、お客様の同意が得られたものと致します。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
ビデオカメラの取り扱いについては、ビデオカメラの取扱説明書をお読みください。**

LYT0941-002A

目次

はじめに

本書の読み方

本書は次の 4 つの章と「その他」に分かれています。

■ 1 章　フォト・ナビゲーター 準備と取り込み（Windows®）
付属のフォト・ナビゲーターのインストール方法を説明します。また、フォト・ナビゲーターのアルバムにビデオカメラの再生映像を静止画としてパソコンに取り込む方法なども説明します。

■ 2 章　フォト・ナビゲーター 再生と加工（Windows®）
フォト・ナビゲーターを使って静止画を加工する方法を説明します。メールで静止画を送ったり、アルバムを Web ページとして保存することができます。

■ 3 章　フォト・ナビゲーター（Macintosh）
付属のフォト・ナビゲーターのインストール方法を説明します。また、ビデオカメラの再生映像を静止画としてパソコンに取り込む方法を説明します。

■ 4 章　Mr. Photo Gold（Windows® & Macintosh）
付属の Mr. Photo Gold を紹介します。Mr. Photo Gold は、静止画をサムネイル表示を使って管理したり、静止画を加工したりするアプリケーションです。Windows®版では Presto! Mr. Photo 3、Presto! ProImage Plus で構成されています。Macintosh 版では Presto! Mr. Photo 、Presto! PhotoAlbum で構成されています。

■ その他
付属のソフトウェアが正常に動作しない場合の対処方法とサポートについて説明しています。

記号の意味

本文には、次の記号が使われています。



操作上の注意などが書かれています。


使用中に起こりうるトラブルや、トラブルのように見える現象について書かれています。



使用上の制限や、知っていると便利な内容が書かれています。


関連するページを示しています。



次のページに説明が続きます。

著作権について

あなたが付属のソフトウェアで編集したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

他社製品の登録商標および商標についてのお知らせ

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Macintosh、iBook、Mac OS、QuickTime は、米国 Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- Pentium は、米国 Intel Corporation の登録商標です。
- Windows Media は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。
- iMac は、米国 Apple Computer,Inc.の米国およびその他の国における商標です。
- Keyspan は、InnoSys Inc.の登録商標です。
- その他、記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

こんなこともできます

気に入った作品はメールで送りましょう

素敵な場面を撮影できても、テレビにつないで鑑賞するのでは観客は家族とお客様だけです。遠くに住んでいる親戚や友人たちには観てもらえません。大切な作品が入ったカセットテープですから、譲ってしまうわけにはゆきません。

そんな悩みはパソコンで解決できます。カセットテープにある映像をパソコンに静止画として取り込み、あとはメールに添付するだけで、あなたの作品をみんなに届けることができます。
Windows®のフォト・ナビゲーターでは、アイコンをクリックするだけで静止画を簡単に添付することができる機能があります（☞P.35）。

アルバムに貼って閲覧しましょう（Windows®のみ）

フォト・ナビゲーターを使って静止画をパソコンに取り込むと、アルバムに写真を貼るようにパソコンで画像を一覧表示できます（☞P.19、30）。アルバムをめくるように鑑賞できるので、メールで送りたい画像を探すときなどに役立ちます。

アルバムのコピーを配布できますか？

Web ページの形式でアルバムを保存できます（☞P.36）。この形式なら、Web ブラウザがあれば誰でも、どんなパソコンでもアルバムを閲覧できます。ホームページにアップロードして、インターネットであなたの写真展を開くこともできます。
なお、著作権法により、権利者に無断で画像を配布することは禁じられています。配布できる画像であることを、あらかじめご確認ください。

使用上のご注意

■ 付属のCD−ROMをオーディオ用CDプレーヤーで再生しない

オーディオ用 CD プレーヤーや CD ラジカセで再生しようとすると、過大な信号が流れて回路やスピーカーに障害を与えることがあります。

■ CD−ROMの取り扱いについて

鏡面（文字などが印刷されている面と反対の面）を汚したり、傷を付けないようにしてください。また、裏表どちらの面にも文字を書いたり、シールなどを貼らないでください。汚れたときは柔らかい布で中心孔から外側へ放射状に軽く拭き取ってください。
従来のレコード・クリーナーやスプレーは使わないでください。
ディスクを曲げたり、鏡面に触れたりしないでください。
ほこり、直射日光、高温多湿の場所は避けてください。

ビクター　ソフトウェア使用許諾書

重 要　お客様へ　…ご使用になる前に必ずお読みください

このたびは本製品をご購入いただきありがとうございます。本製品に付属するソフトウェアは、以下に定める条件に同意いただくことが使用の条件になりますので、ご使用前に本ソフトウェア使用許諾書を熟読していただき、ソフトウェアが収められている媒体（メディア）を開封してください。

したがいまして、お客様がメディアを開封した時点で同意がなされたものとみなされます。（ご同意いただけないお客様は、開封せずに本製品をご購入先までご返却ください。）

また、添付の「ご愛読者カード」に必要事項を記入の上、ご返送願います。なお、「ご愛読者カード」の返送がない場合は、バージョンアップ情報などのサービスやサポートがお受けになれない場合もございます。

本使用許諾書は、必ず保管してください。

ソフトウェア使用許諾書

第一条　権利

お客様は、本ソフトウェア（同梱のメディアやマニュアルなどに記録または記載された情報の事を言います。）の使用権を得ることはできますが、著作権がお客様に移転するものではありません。また本ソフトウェアは一台のコンピュータシステムにインストールしてのみ使用することができます。

第二条　第三者の使用

お客様は、有償あるいは無償を問わず、本ソフトウェアおよびそのコピーしたものを第三者に譲渡、あるいは使用させることはできません。

第三条　コピーの制限

本ソフトウェアのコピーは一部に限り、保管（バックアップ）の目的のために作成することができます。

第四条　解析、変更および改造の禁止

本ソフトウェアの解析、変更または改造を行わないでください。お客様の変更または改造により、何らかの欠陥が生じたとしても、弊社では一切の保証をいたしません。また変更または改造の結果、万一お客様に損害が生じても弊社および販売店等は責任を負いません。

第五条　保証の範囲

お客様が本製品を購入された日から 30 日間に限り、メディアなどに物理的な欠陥があった場合には無料で交換いたします。また、弊社は本ソフトウェアの性能または特定の目的への適合性については、何ら保証もいたしません。「ご愛用者カード」を返送されたお客様に対しては、別記の「サービス・サポートに関するお知らせ」にあるサービス・サポートを提供いたします。

第六条　免責

本ソフトウェアのご使用に当たり生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する請求については、弊社および販売店等はその責任を負いません。

日本ビクター株式会社
ホーム AV ネットワークビジネスユニット

サービス・サポートに関するお知らせ

弊社はお客様に対し、「ご愛用者カード」が弊社に到着し、ユーザー登録が完了した時点から、以下に記載するサービスおよびサポートを開始いたします。

①サービス内容

・メディア交換（有償交換とします。）
・保存用ディスクの交換（有償交換とします。）
・新製品購入サービス（弊社が別途指定する新製品への交換購入サービス。）

②サポート内容

・お客様が日本国内で弊社指定のコンピュータシステム環境で使用中にその操作方法について、ご自身で解決できないような問題が生じた場合、弊社窓口まで電話または文書でお問い合わせください。使用方法の改良についてのご相談あるいは修補、交換について必要な情報をお知らせいたします。

③サービスおよびサポートにかかわる料金について

・本ソフトウェアのサービスおよびサポートに関する料金または有償・無償の決定は弊社に帰属します。

NewSoft ソフトウェア使用許諾書

重 要 お客様へ …ご使用になる前に必ずお読みください

NewSoft ソフトウェアライセンス契約

本書は被許諾者とニューソフト テクノロジー社（以下「ニューソフト」と称す）の間で締結する法的契約書です。本書を熟読してください。このソフトウェアプログラム（以下「プログラム」と称す）をインストール、コピー、または使用された時点で、このライセンス契約に同意されたものとみなされます。

1． ライセンスの取得

本契約の条項に基づいて、CD-ROM またはディスクに格納されるプログラムに対するライセンスを受けることができます。このライセンスを第三者に譲渡することはできません。

A 許可される行為

(1) プログラムは一度に１台のマシンでのみ使用することができます。
(2) プログラムはバックアップのためにコピーすることができます。

B 禁止される行為

(1) 本契約に明記されていること以外の本プログラムの使用､コピー､改造､合成､譲渡
(2) 本プログラムのリバースアッセンブル、リバースコンパイル
(3) 本ソフトウェアのサブライセンス、貸与、転用、配布、譲渡
(4) 第三者を中傷したり、権利を侵害する行為、ポルノ作成、猥褻な行為への使用

2． 著作権

このプログラムの所有はニューソフトまたはライセンス提供者に帰属し、使用者が住居する国の法律および国際規定、著作権に関連する慣習により保護されています。
ニューソフトは本契約には記載されていないあらゆる権利を有します。
本契約の条項に反した場合は、著作権法違反により罰されます。

3． 保証

Ａ CD-ROM またはディスクはありのままの状態で提供されます。ニューソフトはオリジナルの CD-ROM またはディスクの内容および素材に対して、最初の購入日より 3 ヶ月間、正しい状態で使用された場合にのみ故障および損傷がないことを保証します。

Ｂ ニューソフトは上記に記載する場合を除き、CD-ROM、ディスク、関連素材の性能やそれらの商品性、特定の目的への適合性、コンピュータおよびその他の装置との互換性についていかなる保証も行いません。

Ｃ ニューソフト、その販売店、代理店、社員からの口頭や文書によるいかなる情報または通知も保証を付与するものではありません。またこの CD-ROM、ディスク、ここに含まれる画像を使用した結果、または使用不能によるために生じた偶発的、派生的損害についても責任を負いません。
弊社は CD-ROM およびディスクの不具合がみとめられた場合にのみ、それらを取り替えます。

4． 責任制限

A　ニューソフトの 全債務とお客様の独占救済法は、ニューソフト　オプションにおいて、次のいずれかになります。

(1) 支払われた代金の返還

(2) ニューソフトの限定保証が適用されず、ニューソフトに返却されるか、お客様の領収書をもつ正式代表者がある場合の、プログラムの修理あるいは交換

B　ニューソフトは、利益の損失、貯蓄の損失、偶発的な損害、お客様のご使用外で余剰的に起きた間接的な金銭損害、このようなプログラムの使用が不可能であった場合（たとえニューソフトまたは正式代表者がこのような損害の可能性を示唆していた場合でも）に関して一切責任は負いません。またニューソフトは、第三者に基づいてお客様より請求される、いかなる損害に関しても責任を負いません。

5． 概要

A　ニューソフトはお客様が本契約書の条項および条件に違反した場合、ライセンスを終了させせることができます。そのような場合、お客様はプログラムの全ての複製物を破棄しなければなりません。

B　本契約は法律条項の抵触に関係なく、合衆国連邦法またはカリフォルニア州の法律に準拠します。

またお客様はこれによりカリフォルニア州で開廷される合衆国および連邦裁判所の専属管轄権に同意したものとします。

C　本契約書に関して不明な点がございましたら、下記住所のニューソフト　テクノロジーまでご連絡いただけますようお願い申し上げます。

U.S.A　: NewSoft America, Inc.
E-mail: tech@newsoftinc.com
http://www.newsoftinc.com

Japan　: NewSoft Japan Corp.
E-mail: support@newsoft.co.jp
http://www.newsoft.co.jp

Taiwan : NewSoft Technology Corp.
E-mail: support@newsoft.com.tw
http://www.newsoft.com.tw

Europe : NewSoft German Representative Office
E-mail: sales-eu@newsoft.eu.com
http://www.newsoft.eu.com

S/N:L01-04-J-121200-01

メモ

フォト・ナビゲーター

準備と取り込み（Windows®）

フォト・ナビゲーターを使うと、カセットテープに記録した映像を静止画としてパソコンに取り込むことができ、アルバム形式でまとめて保存することができます。また、パソコンに保存されている静止画をフォト・ナビゲーターのアルバムに読み込むこともできるので、ファイル管理にも役立ちます。
フォト・ナビゲーターのウィンドウに表示されるアイコンは、メニュー内にある機能と同じはたらきをしています。本書では、アイコンをメインにして説明しています。
Windows®をお使いの場合にお読みください。



動作環境

次の条件を満たすパソコンは、パソコン接続ケーブルでビデオカメラと接続することができ、フォト・ナビゲーターを使用することができます。

OS	：	Windows® 98 プリインストール版 Windows® 98 Second Edition プリインストール版（以下、98SE） Windows® Millennium Edition（以下、Me） Windows® 2000 Professional （Windows® 95 からアップグレードしたパソコンでは動作を保証できません）
CPU	：	Intel MMX® Pentium® 200MHz 以上
RAM	：	64MB 以上を推奨
ハードディスク	：	インストールに約 10MB 以上必要。500MB 以上の空き容量を推奨。
シリアル通信ポート （COM）	：	D-sub 9 ピンのオスコネクター／通信速度 9600bps 以上／ RS-232C に対応（16550A 互換を推奨）

インストールする

付属のソフトウェア

「セットアップ」画面では、次のソフトウェアをインストールできます。

フォト・ナビゲーター

カセットテープにある映像を静止画としてパソコンに取り込むことができ、また､いろいろな形式に静止画を変換できるアプリケーションです。（☞P.18）

NewSoft Presto! Mr.Photo 3/ProImage Plus

静止画をサムネイル表示を使って見やすく管理したり、静止画を加工できるアプリケーションです。（☞P.61）

Adobe Acrobat Reader 5.0

NewSoft Presto! ProImage Plus 用の電子マニュアル（PDF ファイル）を開くために必要なアプリケーションです。

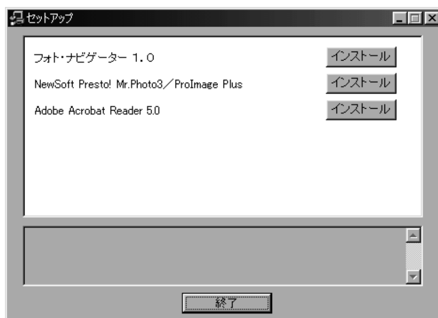
インストールの流れ

次の手順で、ソフトウェアをインストールします。他のソフトウェアを使用している場合は、終了させてください。

1 付属の CD-ROM をパソコンにセットする

しばらくすると「セットアップ」が表示されます。

- 「セットアップ」が表示されないときは、「マイコンピュータ」をダブルクリックして CD-ROM アイコンをダブルクリックします。



2 「インストール」をクリックし、画面の指示にしたがって操作する

3 もし再起動を求めるメッセージが表示されたときは、「OK」をクリックする

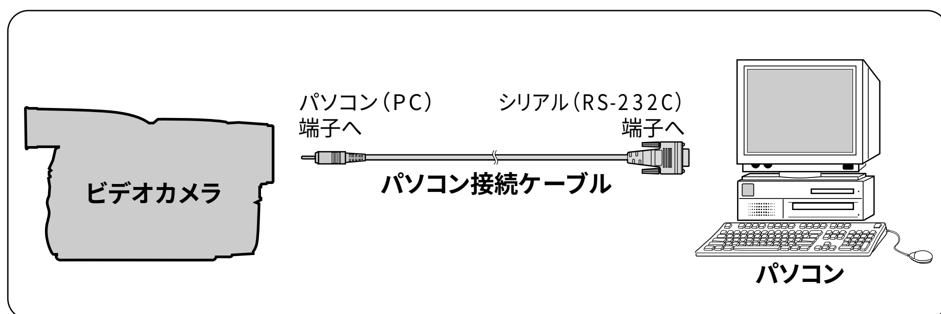
- パソコンが再起動し、しばらくすると手順 1 の「セットアップ」が表示されます。

4 手順 2 〜 3 を繰り返し、使用するソフトウェアをすべてインストールする



- すでにインストールされているソフトウェアのインストーラを実行すると、その種類によってはアンインストールを実行します。このような場合は、アンインストール終了後に再びインストールを実行してください。

パソコンに接続する



1 ビデオカメラおよびパソコンの電源を切る

2 パソコン接続ケーブルでパソコンと接続する

ご注意

- ビデオカメラの電源は、AC アダプターをお使いください。
- パソコン接続ケーブルは、ビデオカメラとパソコンの電源が切れている状態で、接続/取り外しをしてください。

パソコンに静止画を取り込む

1 「スタート」をクリックし、「プログラム」－「フォト・ナビゲーター」の順にポイントし、「フォト・ナビゲーター 1.0」をクリックする

フォト・ナビゲーターが立ち上がります。



2 ビデオカメラを再生モードにする

3 「インポート」をクリックする

4 「ビデオカメラ」をクリックする

- コントローラーウィンドウが表示されます。

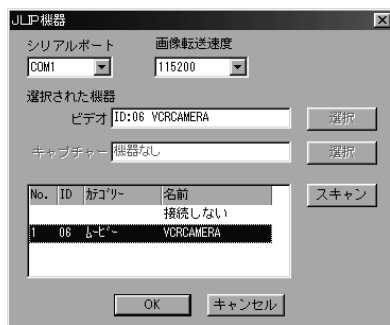




以下のような場合、手順 4 のあとに「JLIP 機器」が表示されます。

- ビデオカメラがパソコンに接続されていない
- ビデオカメラが正しいシリアル通信ポートに接続されていない
- ビデオカメラが再生モードになっていない

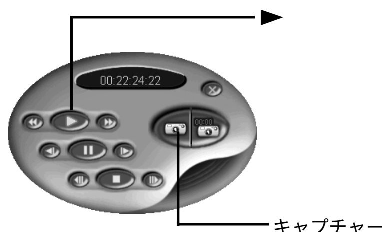
このような場合は、以下の操作を行ってください。



1）ビデオカメラとパソコンが正しく接続されていることを確認する
2）ビデオカメラが再生モードになっていることを確認する
3）使用しているシリアルポート（COM ポート）を選択する
4）「スキャン」をクリックする
5）「選択された機器」に「VCRCAMERA」が表示されたら「OK」をクリックする
6）19 ページの手順 5 へ進む

5 「再生（▶）」をクリックする

ビデオカメラが再生されます。



6 ビデオカメラの液晶画面に取り込みたい画像が表示されたら、キャプチャーボタンをクリックする

クリックした瞬間の映像（静止画）が取り込まれます。取り込みが終わると、アルバムに静止画が表示されます。

7 手順 5、6 を繰り返して必要な静止画を取り込む

静止画は 200 枚までアルバムに取り込むことができます。



8 取り込みが終了したら、「エクスポート」をクリックする

9 「アルバム」をクリックする

「名前を付けて保存」が表示されます。

10 保存する場所を指定し、アルバムのファイル名を入力して「保存」をクリックする

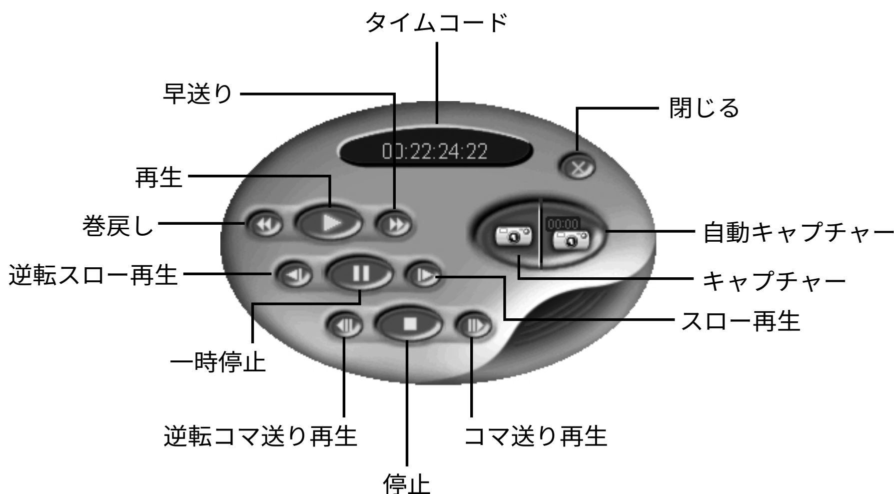
- 拡張子"jia"の関連付けメッセージが表示されたら、「はい」をクリックする。

アルバムが保存されます。



- フォト・ナビゲーターを終了するには（☞P.27）

コントローラーウィンドウについて



ご注意

- 静止画を取り込むときはコントローラーウィンドウのボタンを使用してください。ビデオカメラやそのリモコンで操作した場合は、コントローラーウィンドウの表示と実際の動作が異なることがあります。



- 一時停止またはスロー再生している映像を取り込んだときは、ノイズが出ることがあります。このようなときは、通常再生している状態で取り込んでください。

自動で静止画を取り込む（自動キャプチャー）

設定した条件で静止画を自動で取り込むことができます。自動キャプチャーには、フォトキャプチャーとインターバルキャプチャーの 2 種類があります。

フォトキャプチャー ： ビデオカメラの記念写真モードで撮影した静止画を自動で検出して取り込みます。
インターバルキャプチャー ： 設定した枚数と間隔で静止画を自動で取り込みます。



1 ビデオカメラを再生モードにする

2 「再生（►）」をクリックする

3 自動キャプチャーボタンをクリックする

ビデオカメラが一時停止します。

4 フォトキャプチャー（☞P.22）またはインターバルキャプチャー（☞P.23）の手順へ進む

ご注意

- タイムコード表示が 00 ： 00 ： 00 ： 00〜00 ： 00 ： 00 ： 30 の部分では、自動キャプチャーできないことがあります。



- お使いのパソコンの仕様や状態、または再生するテープの傷みによって、設定したとおりに取り込めないことがあります。
- 再生するテープに無記録部分があると、正常に動作しません。
- 取り込んだ静止画が 200 枚に達する、またはテープおわりになると、自動キャプチャーは停止します。

パソコンに静止画を取り込む

フォトキャプチャー

1 「フォトキャプチャー」を選択する



2 取り込みたい静止画（記念写真）の枚数を設定する

- カセットテープのはじめからフォトキャプチャーを行いたいときは、「テープを巻き戻す」を選択します。

3 「OK」をクリックする

ビデオカメラが早送り再生をして、静止画（記念写真）を検出したら取り込みます。

4 取り込みが終了したら、「エクスポート」をクリックする



5 「アルバム」をクリックする

「名前を付けて保存」が表示されます。

6 保存する場所を指定し、アルバムのファイル名を入力して「保存」をクリックする

- 拡張子"jia"の関連付けメッセージが表示されたら、「はい」をクリックする。

アルバムが保存されます。



- フォト・ナビゲーターを終了するには（☞P.27）

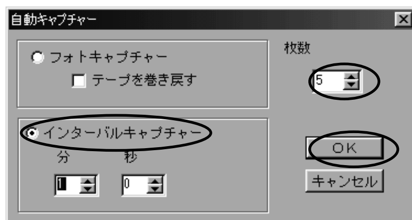


- 以下のような場合など、フォトキャプチャーが正しく動作しないことがあります。
  - ・録画スピードを変更した直後に撮影した記念写真
  - ・連続して撮影した記念写真

  このような場合は、キャプチャーボタンを使って静止画（記念写真）を取り込んでください。（☞P.18、19）

インターバルキャプチャー

1 「インターバルキャプチャー」を選択する



2 取り込みたい静止画の枚数を設定する

3 取り込みたい間隔を設定する

- 分と秒を設定します。

4 「OK」をクリックする

5 取り込みが終了したら、「エクスポート」をクリックする



6 「アルバム」をクリックする

「名前を付けて保存」が表示されます。

7 保存する場所を指定し、アルバムのファイル名を入力して「保存」をクリックする

- 拡張子"jia"の関連付けメッセージが表示されたら、「はい」をクリックする。

アルバムが保存されます。



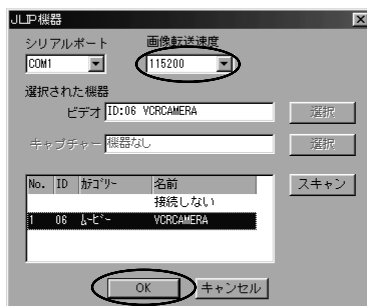
- フォト・ナビゲーターを終了するには（☞P.27）



- タイムコードが記録されていない場合や記録時間が 1 分未満のカセットテープでは、インターバルキャプチャーが実行されません。

画像転送速度を変更する

通常、画像転送速度は115200(bps)を選択します。しかし、お使いのパソコンによっては通信中にエラーが発生することがあります。このようなときは、画像転送速度を遅くしてください。



1 コントローラーウィンドウを右クリックする

「機器の設定」が表示されます。

2 「機器の設定」をクリックする

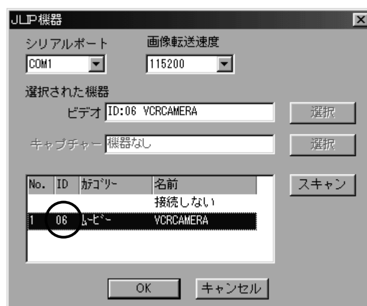
「JILP 機器」が表示されます。

3 「画像転送速度」でお好みの値を選択する

4 「OK」をクリックする

ID ナンバーを変更する

通常、ビデオカメラのID ナンバーは、出荷時には 6 に設定されています。ビデオカメラのID ナンバーを変更している場合は、設定ダイアログ内でビデオカメラのID ナンバーと同じ値に設定してください。



1 コントローラーウィンドウを右クリックし、「機器の設定」をクリックする

「JILP 機器」が表示されます。

2 ID ナンバーを右クリックし、「ID 変更」をクリックする

3 お好みの ID ナンバーを入力し、パソコンの「Enter」キーを押す

- 1～99 の ID ナンバーが有効です。

4 「OK」をクリックする



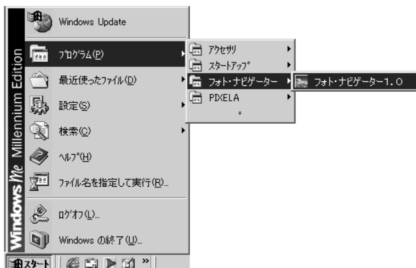
- ID ナンバーについては、ビデオカメラの取扱説明書もご覧ください。

保存されている静止画を読み込む

パソコンに保存されているJPEG形式またはBITMAP（BMP）形式の静止画ファイルをアルバムに読み込むこともできます。

1 「スタート」をクリックし、「プログラム」－「フォト・ナビゲーター」の順にポイントし、「フォト・ナビゲーター 1.0」をクリックする

フォト・ナビゲーターが立ち上がります。



2 「インポート」をクリックする

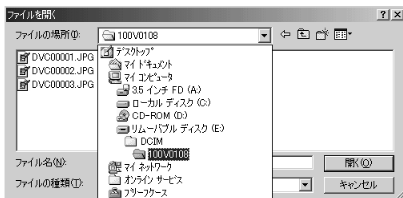
3 「画像」をクリックする

「ファイルを開く」または「開く」が表示されます。



4 静止画のあるフォルダを開く

画面に静止画ファイルが表示されます。



次へ続く

保存されている静止画を読み込む

5 静止画ファイルを選択して、「開く」をクリックする。

- 複数のファイルを選択することもできます。
- フォト・ナビゲーターに静止画ファイルをドラッグ＆ドロップしても開くことができます。

フォト・ナビゲーターの右欄に静止画が追加されます。



静止画

手順 2 ～ 5 を繰り返すと、さらに静止画を読み込むことができます。静止画の再生や整理については、次章をご覧ください。

フォト・ナビゲーターを終了する

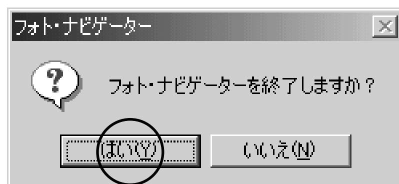
1 「ファイル」メニューをクリックし、「終了」をクリックする

フォト・ナビゲーターの終了を確認するメッセージが表示されます。



2 「はい」をクリックする

フォト・ナビゲーターが終了します。





- 誤って静止画を変更したり削除したときは、アルバムを保存せずにフォト・ナビゲーターを終了してください。保存を確認するメッセージが表示されるので、「いいえ」をクリックします。

メモ

フォト・ナビゲーター
再生と加工（Windows®）

フォト・ナビゲーターを使って静止画を加工する方法を説明します。
メールで静止画ファイルを送ったり、アルバムを Web ページとして保存することができます。
フォト・ナビゲーターのウィンドウに表示されるアイコンは、メニュー内にある機能と同じはたらきをしています。本書では、アイコンをメインにして説明しています。
Windows®をお使いの場合にお読みください。本章の前にあらかじめ前章をお読みください。



アルバムを読み込む

1 フォト・ナビゲーターを立ち上げる

2 「インポート」をクリックする

3 「アルバム」をクリックする

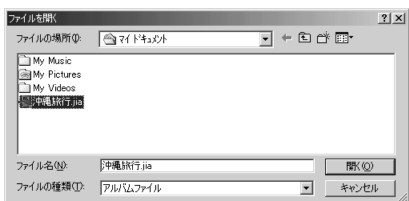
「ファイルを開く」または「開く」が表示されます。



4 アルバムを保存したフォルダを開く

5 アルバムファイルをクリックし、「開く」をクリックする。

フォト・ナビゲーターの右欄にアルバムの内容が表示されます。



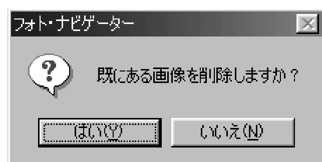
6 「エクスポート」をクリックする

すでにアルバムを表示しているときは

手順 5 の次に確認画面が表示されます。

はい　：新たに開いたアルバムを表示する。（表示中のアルバムは保存できます）

いいえ：表示中のアルバムに、新たに開いたアルバムの静止画を追加する。





- フォト・ナビゲーターにアルバムファイルをドラッグ＆ドロップしても開くことができます。

静止画を再生する

選んで再生する

フォト・ナビゲーターの右欄に並んだ静止画のなかから、どれでも選んで再生できます。

1 再生したい静止画をダブルクリックする

「画像ビューア」ウィンドウが表示され、選んだ静止画が再生されます。



順に再生する

スライドショーのように静止画を順に再生したいときは、「画像ビューア」ウィンドウの ▷ をクリックします。◁|| と ||▷ で 1 枚ずつ手動で進めることもできます。



スライドショーの再生速度を調節するには、「画像ビューア」ウインドウをマウスの右ボタンでクリックし、表示されたメニューの「スライドショー」－「時間の設定」をクリックします。



- スライドショーの表示間隔は、画像の表示にかかる時間の分だけ「時間の設定」より長くなります。

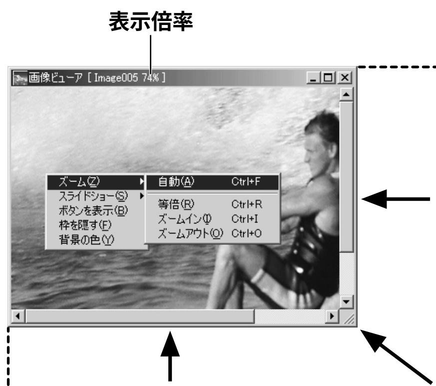
拡大・縮小する

静止画の表示サイズを変更したいときは、次の手順で操作します。

1 **「画像ビューア」ウィンドウの角をドラッグし、静止画を表示したい大きさにする**

2 **「画像ビューア」ウインドウをマウスの右ボタンでクリックし、「ズーム」－「自動」をクリックする**

ウインドウの大きさに合わせて静止画が拡大または縮小し、ウインドウのタイトルバーにある表示倍率（拡大率/縮小率）が変化します。



その他の拡大・縮小

ウインドウの大きさに合わせるほかに、次の方法でも静止画の表示サイズを変更できます。どれも「画像ビューア」ウインドウをマウスの右ボタンでクリックして選択します。

「ズーム」－「等倍」：本来の大きさ（表示倍率 100%）で表示する。
「ズーム」－「ズーム・イン」：現在の 2 倍の表示倍率で表示する。
「ズーム」－「ズーム・アウト」：現在の半分の表示倍率で表示する。



- 拡大と縮小の範囲は 20%から 400%です。

アルバムを整理する

アルバムに読み込んだ静止画は、必要に応じて削除したりコピーしたりできます。ここで扱うのはアルバムのなかの静止画だけです。アルバムに読み込んだ元の静止画ファイルには影響しません。

複数の静止画を選択する

静止画をまとめて削除したりコピーしたりするときは、操作の前に複数の静止画を選択します。すべての静止画を選択することもできます。

静止画を連続して選択する

Shift キーを押しながら、静止画をクリックします。



Shift + クリック

選択した静止画より番号の小さい静止画が選択されます。

静止画をひとつずつ選択する

選択したい静止画を、Ctrl キーを押しながらひとつずつクリックします。



Ctrl + クリック

すべての静止画を選択する

編集メニューの「すべてを選択する」をクリックします。



再生と加工（Windows®）

不要な静止画を削除する

1 削除したい静止画をクリックし、編集メニューの「削除」をクリックする

確認のメッセージが表示されます。



2 「はい」をクリックする

静止画が削除されます。



静止画をコピーする

1 コピーしたい静止画をクリックし、編集メニューの「コピー」をクリックする



2 静止画を挿入する場所をクリックする

- アルバムの最後に追加するときは、右欄の余白をクリックします。

3 編集メニューの「貼り付け」をクリックする

選択した場所の直前に、コピーした静止画が挿入されます。



ここに挿入

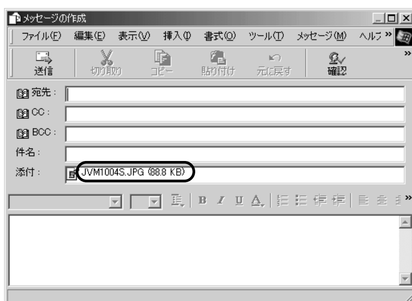
メールで送信する

アルバムに取り込んだ静止画は、メールに添付して送ることができます。
この機能を使用する前に Internet Explorer 5.5 以降へのバージョンアップをお願いします。インストール時の選択画面では「標準インストール」を選んでください。

1 送信したい静止画をクリックし、「E メール」をクリックする

メールソフトの新規メッセージ・ウインドウが表示され、添付欄に静止画ファイルが登録されます。







- お使いのメールソフトによっては、「E メール」ボタンで立ち上がらないことがあります。
- メールソフトによって、「MAPI クライアントに設定」または「MAPI アプリケーションから使う」などの設定が必要な場合があります。
- 同時に作成できるメールは 3 通までです。

Web ページを作る

アルバムの内容を HTML 形式で保存できます。次のようなときに利用してください。

Web ページを作るとき ： 写真集のような Web ページを作成できます。
アルバムを配布するとき ： Web ブラウザで鑑賞できるアルバムを作成できます。CD-R などで配布するときに便利です。

1 HTML 形式で保存したい静止画を選択する

- 複数の静止画を選択するには、Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら静止画をクリックします。
- すべての静止画を選択するには、編集メニューの「すべてを選択」をクリックします。



2 「Web ページ」をクリックする

「Web ページ」が表示されます。

3 次の各項目を設定する

- 題名： Web ページのタイトルを変更できます。
- 文字の色：タイトル文字の色です。
- 背景の色： Web ページの背景色です。（文字と別の色にしてください）
- 画像の水平幅を制限する：
  Web ブラウザでは大きな画像を鑑賞しずらいので、画像の大きさを制限できます。（パソコンの画面の幅よりも充分に小さな値に設定してください）

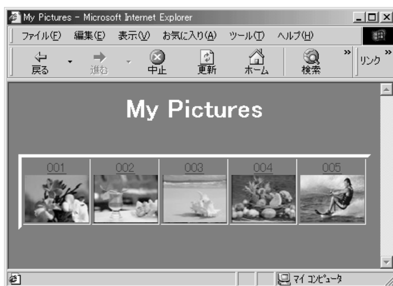


4 「OK」をクリックし、保存場所を指定して「保存」をクリックする



HTML ファイルが保存され、同時に同名のフォルダが保存されます。続いて Web ページを表示するか確認するメッセージが表示されます。

5 「はい」をクリックする



Web ブラウザが立ち上がり、作成した HTML ファイルが表示されます。

- Web ページの画像をクリックすると、拡大表示になります。

このあとは

HTML ファイルをダブルクリックすると、Web ブラウザで鑑賞できます。ホームページにアップロードしたり、CD-R などに保存して配布したりできます。
作成した HTML ファイルとフォルダはつねにセットで扱ってください。フォルダを失うと Web ブラウザで鑑賞できません。



- ホームページの作り方については、ご利用のプロバイダのホームページや市販の参考書をご覧ください。
- HTML ファイルを編集するときは、市販のホームページ作成ソフトなどをご利用ください。

画像サイズや画質を変更する

画像サイズを変更する

フォト・ナビゲーターに読み込まれている画像のサイズを変更します。メールに添付する画像やアルバムに保存する画像を小さくする場合などに利用できます。

1 変更したい画像を選択する

- 複数の静止画を一括して変更するときは、Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら静止画をクリックします。
- すべての静止画を選択するには、編集メニューの「すべてを選択」をクリックします。



2 「形式変換」をクリックする

「画像形式」が表示されます。

3 目的に応じて項目を選択する

- 拡大／縮小：「幅」と「高さ」の欄で画像サイズを設定できます。「横縦比を維持」のチェックを外すと、縦長や横長の画像にすることもできます。
- 一般的なサイズ：一般的な画像サイズから選択できます。
- PDA サイズ：多くの PDA で表示できる画像サイズ（160 × 160）になります。



4 「OK」をクリックする

選択した画像サイズに変更されます。縦横比を変更した場合は余白が黒くなります。

画質などを変更する

画像サイズのほかに、回転、画質の変更や補正、ファイル形式の変更もできます。ここでは各設定の役割について説明します。

90 °回転

ビデオカメラを横倒しに構えると、縦長の構図で撮影できます。この静止画は横向きに再生されるので、90 ° 回転させて縦向きに修正できます。





画像補正（DV）

動きの速い被写体を撮影すると、ブレて見えることがあります。そのようなブレをある程度まで補正できます。静止画によって最適な補正は異なるので、取り込んだ静止画を使ってそれぞれ試してみることをお勧めします。なお、手ブレは補正できません。

なし　：補正しません。
動き補正　：ブレのある部分だけを補正します。
フィールド　：「動き補正」よりも短時間でブレを補正します。

形式

画像のファイル形式を選択できます。

JPEG　：インターネットで一般的です。ファイルサイズが小さくなります。
BITMAP　：Windows®の標準的な画像形式（BMP）です。多くのアプリケーションで利用できます。

JPEG 品質

「形式」欄で JPEG を選択したときに設定できます。スライダーを左側に移動するとファイルサイズが小さくなります。右側に移動すると画質が低下しにくくなります。初期値は 75 です。



- 「形式」欄で JPEG を選択した場合、「画像形式」で「OK」をクリックするたびに画質が若干ずつ低下します。画質を元に戻すには、元の静止画ファイルを読み込みなおしてください。



- 「画像補正（DV）」欄の設定は、デジタルビデオカメラでカセットテープに撮影した静止画のみに効果があります。
動きの速すぎる被写体は、画像補正（DV）でブレを補正しきれないことがあります。
- ファイルサイズを確認するには、マウスの右ボタンで静止画をクリックして「プロパティ」を選びます。

アルバムから静止画を取り出す

アルバムから静止画を取り出し、ファイルとして保存できます。

1 取り出したい静止画を選択する

- 複数の静止画を選択するには、Shiftキーまたは Ctrl キーを押しながら画像をクリックします。
- すべての静止画を選択するには、編集メニューの「すべてを選択」をクリックします。



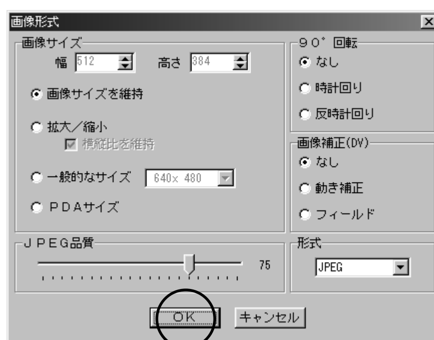
2 「画像」をクリックする

「画像形式」が表示されます。

3 「OK」をクリックする

- 必要に応じて画像サイズや画質を変更できます。(☞P.38)

「名前を付けて保存」が表示されます。



4 保存する場所を指定し、「保存」をクリックする。

画像ファイルが保存されます。

静止画の一覧を作る

複数の静止画を並べ、1 枚の静止画ファイルにできます。

1　Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら、一覧に加える静止画を選択する



2　「分割画像」をクリックする

「分割画像」が表示されます。

3　分割数を選択する

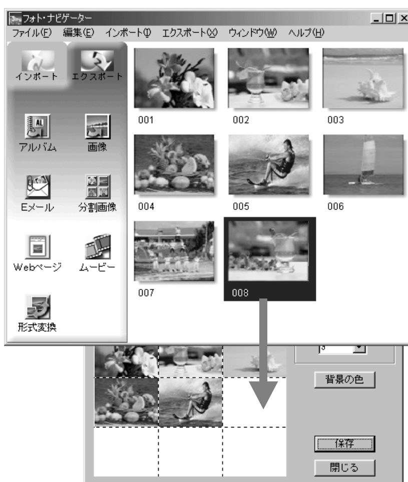
- 4、9、16 の 3 種類から選択できます。



4　「背景の色」をクリックし、全体の背景にする色を選択して「OK」をクリックする

5　必要に応じて静止画の位置を変更する（☞P.34）

- 削除：静止画をマウスの右ボタンでクリックして「削除」を選びます。
- 追加：フォト・ナビゲーターの右欄から、「分割画像」へ静止画をドラッグします。（右図参照）



6　「保存」をクリックする

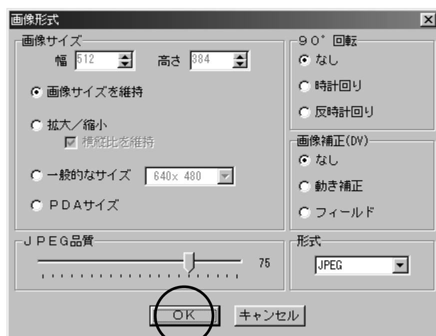
「画像形式」が表示されます。

次へ続く

7 「OK」をクリックする

- 必要に応じて画像サイズや画質を変更できます。（☞P.38）

「名前を付けて保存」が表示されます。



8 保存する場所を指定し、「保存」をクリックする。

- ファイル名を変更できます。

静止画の一覧ファイルが保存されます。

スライドショーなどを作る

静止画を順番に再生するスライドショーや一連の静止画をつなげたアニメーションを作成し、動画ファイル（拡張子 avi）として保存できます。

スライドショー： 1 枚の画像を数秒ずつ表示します。

アニメーション： 1 秒間に数枚の静止画を表示します。連続してみえるように静止画を選ぶことをお勧めします。

1 Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら、複数の静止画を選択する



2 「ムービー」をクリックする

「ムービー設定」が表示されます。

3 目的に応じて「スライドショー」か「アニメーション」を選択し、秒数を設定する



4 必要に応じて、各項目を設定する

- 画像サイズ：動画ファイルの大きさを選択できます。
- ビデオ圧縮：圧縮の種類を選択できます。
- 背景の色：縦横比が 3:4 以外のときに表示される背景の色を選択できます。

5 「OK」をクリックする

「名前を付けて保存」が表示されます。

次へ続く

6 保存する場所を指定し、「保存」をクリックする。

- ファイル名を変更できます。

動画ファイルが保存され、確認のメッセージが表示されます。

7 「はい」をクリックする

動画ファイルが再生されます。

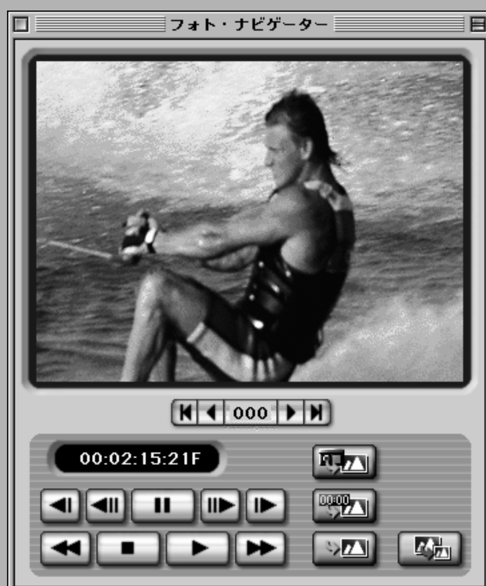




- 「ビデオ圧縮」を変更する場合、再生するシステムが対応していることを確認してください。
- 「ビデオ圧縮」の設定によっては、ムービーを作成できない場合があります。
- 「ビデオ圧縮」の設定は、無効となる場合があります。

フォト・ナビゲーター（Macintosh）

フォト・ナビゲーターを使うと、カセットテープに記録した映像を静止画としてパソコンに取り込むことができます。取り込んだ静止画を JPEG、PICT、BMP などのファイル形式にして保存することができます。
フォト・ナビゲーターのウィンドウに表示されるアイコンは、メニュー内にあるアイコンと同じはたらきをしています。本書では、アイコンをメインにして説明しています。
Macintosh をお使いの場合にお読みください。



準備する

動作環境

次の条件を満たすパソコンは、パソコン接続ケーブルでビデオカメラと接続することができ、フォト・ナビゲーターを使用することができます。また、パソコンと接続するためには、市販の USB-シリアルアダプタ USA-19*（Keyspan 社製）が必要となります。

*USA-19Q なども使用できます。

ハードウェア	：	USB 端子を標準搭載する iMac, iBook, Power Macintosh G3, PowerMac G4, PowerBook G3, PowerBook G4
OS	：	Mac OS 8.6 ～ 9.1
RAM	：	64MB 以上を推奨
ハードディスク	：	インストールに約 2MB 以上必要、40MB 以上の空き容量を推奨
その他	：	QuickTime 4 以降

付属のソフトウェア

フォト・ナビゲーター
カセットテープにある映像を静止画としてパソコンに取り込むためのアプリケーションです。「JVC」フォルダ内のソフトウェアです。（☞P.48）

Presto! Mr. Photo /Presto! PhotoAlbum
静止画をサムネイル表示を使って見やすく管理したり、また静止画を加工できるアプリケーションです。「NewSoft」フォルダ内のソフトウェアです。（☞P.61）

Acrobat Reader
Presto! Mr. Photo /Presto! PhotoAlbum 用の電子マニュアル（PDF ファイル）を開くために必要なアプリケーションです。「Reader」フォルダ内のソフトウェアです。

インストールの流れ

次の手順で、ソフトウェアをインストールします。他のソフトウェアを使用している場合は終了させてください。

1 付属の CD-ROM をパソコンにセットする

2 **CD-ROM のアイコンをダブルクリックする**

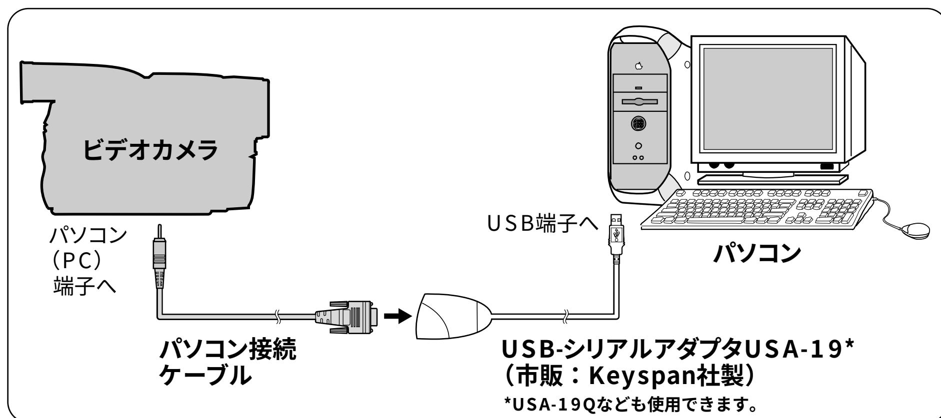


3 **インストールしたいソフトウェアのフォルダをハードディスクへドラッグ&ドロップする**

- システムフォルダにドラッグ＆ドロップしないでください。
- 「NewSoft」および「Reader」フォルダ内には、インストーラ用のアイコンがあります。アイコンをダブルクリックしてインストールしてください。（画面の指示にしたがって操作してください。）

ご注意
- フォト・ナビゲーターを立ち上げる前に Keyspan 社の USB-シリアルアダプタ USA-19 用のドライバーをインストールしてください。インストールのしかたはドライバーの取扱説明書をご覧ください。

パソコンに接続する



1 **ビデオカメラおよびパソコンの電源を切る**

2 **パソコン接続ケーブルと USB-シリアルアダプタ USA-19 でパソコンに接続する**

ご注意
- ビデオカメラの電源は、AC アダプターをお使いください。
- パソコン接続ケーブルは､ビデオカメラの電源が切れている状態で接続/取り外しをしてください。

フォト・ナビゲーター（Macintosh）

パソコンに静止画を取り込む

1 **「JVC」フォルダ内の「Photo Navigator 1.0」フォルダを開く**



2 **「Photo Navigator」アイコンをダブルクリックする**

「接続ポートの選択」が表示されます。

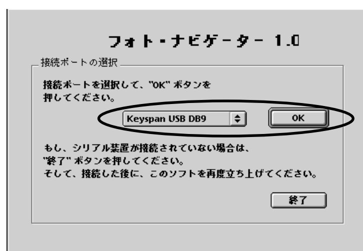


3 **「Keyspan USB DB9*」を選択して「OK」をクリックする**

フォト・ナビゲーターが立ち上がります。

- はじめてフォト・ナビゲーターを立ち上げた場合は、「Photo Navigator 1.0」フォルダの中に自動で画像保存用のフォルダ「pictures000」が作られます。

＊接続ポート名は、インストールするドライバーのバージョンによって異なることがあります。



4 **ビデオカメラを再生モードにする**

5 **「再生（►）」をクリックする**

ビデオカメラが再生されます。



►

6 キャプチャーボタンをクリックする

クリックした瞬間の映像（静止画）が取り込まれます。取り込みが終わると、フォト・ナビゲーターのウィンドウに静止画が表示されます。

- JPEG 形式の静止画ファイルが自動で「pictures000」フォルダに保存されます。
- 静止画のファイル名は「image001」から順番につけられていきます。



キャプチャー

7 手順5、6 を繰り返して必要な静止画を取り込む



- 取り込む/保存する画像サイズを変更したいときは（☞P.55）

ご注意

- 「pictures000」フォルダに静止画が100 枚に達すると取り込みができなくなります。不要な静止画を削除するか別の場所へ移動してください。

フォト・ナビゲーターを終了する

1 「ファイル」メニューの「終了」を選択する



フォト・ナビゲーターウィンドウについて

画像番号（☞P.51）

フォト・ナビゲーター

00:02:15:21F

000

画像ディスプレイ（☞P.51）

前の静止画表示

次の静止画を表示

フォルダ内の最初の静止画を表示

フォルダ内の最後の静止画を表示

コマ送り再生

タイムコード

逆転コマ送り再生

逆転スロー再生

フォトシーンキャプチャー（☞P.54）

インターバルキャプチャー（☞P.53）

別名保存（☞P.55）

停止

再生

スロー再生

キャプチャー（☞P.49）

巻戻し

一時停止

早送り

ご注意

- 静止画を取り込むときはフォト・ナビゲーターウィンドウのボタンを使用してください。ビデオカメラやそのリモコンで操作した場合は、フォト・ナビゲーターウィンドウの表示と実際の動作が異なることがあります。



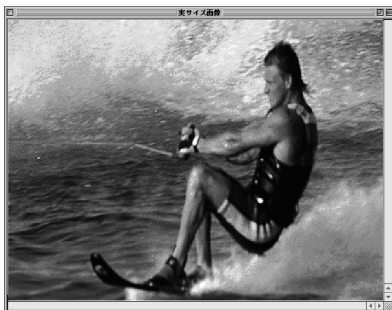
- 一時停止またはスロー再生している映像を取り込んだときは、ノイズが出ることがあります。このようなときは、通常再生している状態で取り込んでください。

画像ディスプレイ

取り込んだ静止画が表示されます。画像ディスプレイをクリックすると、「実サイズ画像」が表示されます。

実サイズ画像

取り込んだ静止画を実際のサイズで表示できます。「実サイズ画像」の表示サイズを変更するには、「ファイル」メニューの「画像サイズ」からお好きなサイズを選択します。



静止画選択画面

画像番号ボタンをクリックすると静止画選択画面が表示されます。表示したい静止画が保存されているフォルダを選択して画像番号を入力します。「OK」をクリックすると画像ディスプレイに静止画が表示されます。すでに保存している静止画を他の場所へ別名保存したいとき、ファイル形式を変換したいとき、画像サイズを変更したいときなどに役立ちます。
(☞P.55～57)



自動で静止画を取り込む（自動キャプチャー）

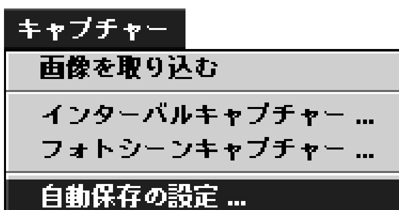
設定した条件で静止画を自動で取り込むことができます。自動キャプチャーには、インターバルキャプチャーとフォトシーンキャプチャーの 2 種類があります。

インターバルキャプチャー ：設定した枚数と間隔で静止画を自動で取り込みます。

フォトシーンキャプチャー ：ビデオカメラの記念写真モードで撮影した静止画を自動で検出して取り込みます。

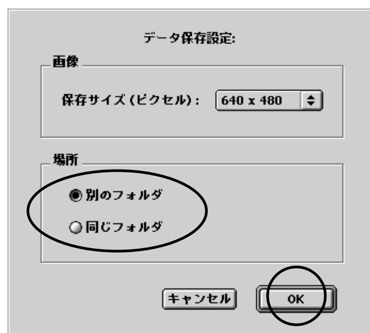
1 「キャプチャー」メニューの「自動保存設定…」を選択する

「データ保存設定」が表示されます。



2 静止画を保存したい場所を選択する

- 「pictures000」フォルダに保存したいときは「同じフォルダ」を選択します。
- 新しいフォルダに保存したいときは「別のフォルダ」を選択します。自動キャプチャーを実行するたびに、新しいフォルダ（pictures001,002,003 …）が順に作られ、そのフォルダに静止画が保存されます。
- 取り込む/保存する画像サイズを変更したいときは（☞P.55）



3 「OK」をクリックして、インターバルキャプチャー（☞P.53）またはフォトシーンキャプチャー（☞P.54）の手順へ進む

ご注意

- タイムコード表示が 00：00：00：00 ～ 00：00：00：30 の部分では、自動キャプチャーできないことがあります。



- お使いのパソコンの仕様や状態、または再生するテープの傷みによって、設定したとおりに取り込めないことがあります。
- 再生するテープに無記録部分があると、正常に動作しません。
- 画像保存用のフォルダ「pictures001（例）」に静止画が 100 枚に達する、またはテープおわりになると、自動キャプチャーは停止します。

インターバルキャプチャー

1 インターバルキャプチャーボタンをクリックする

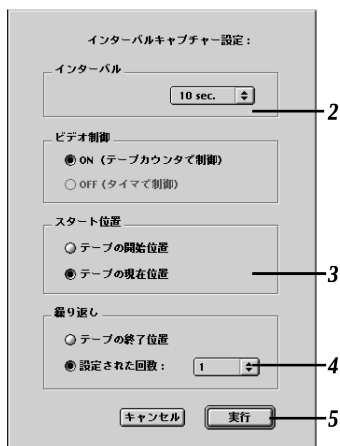
「インターバルキャプチャー設定」が表示されます。



2 静止画を取り込みたい間隔を選択する

3 取り込みを開始するテープの位置を選択する

- テープのはじまりから開始したいときは「テープの開始位置」を選択します。
- テープの現在位置から開始したいときは「テープの現在位置」を選択します。



4 取り込みをどのように終了するかを選択する

- テープのおわりで終了したいときは「テープの終了位置」を選択します。
- 取り込む回数（枚数）を決めて終了したいときは「設定された回数」を選択してから、回数を選択します。

5 「実行」をクリックする

インターバルキャプチャーが実行されます。



- フォト・ナビゲーターを終了するには（☞P.49）

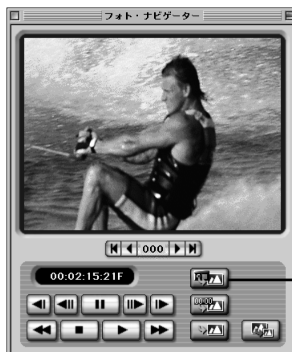


- タイムコードが記録されていない場合や記録時間が 1 分未満のカセットテープでは、インターバルキャプチャーが実行されません。
- 「ビデオ制御」の「OFF（タイマで制御）」は選択できません。

フォトシーンキャプチャー

1 フォトシーンキャプチャーボタンをクリックする

「フォトシーンキャプチャー設定」が表示されます。

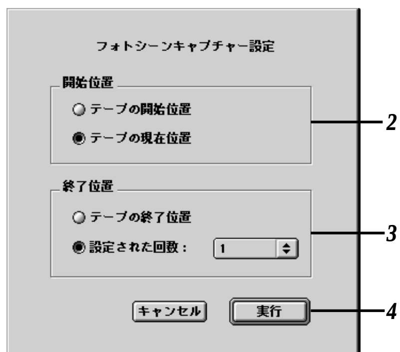


2 取り込みを開始するテープの位置を選択する

- テープのはじまりから開始したいときは「テープの開始位置」を選択します。
- テープの現在位置から開始したいときは「テープの現在位置」を選択します。

3 取り込みをどのように終了するかを選択する

- テープおわりまでのすべての静止画（記念写真）を取り込みたいときは「テープの終了位置」を選択します。
- 取り込む回数（枚数）を決めて終了したいときは「設定された回数」を選択してから、回数を選択します。



4 「実行」をクリックする

フォトシーンキャプチャーが実行されます。





- フォト・ナビゲーターを終了するには（☞P.49）
- 以下のような場合など、フォトシーンキャプチャーが正しく動作しないことがあります。

  ・録画スピードを変更した直後に撮影した記念写真

  ・連続して撮影した記念写真

  このような場合は、キャプチャーボタンを使って静止画（記念写真）を取り込んでください。（☞P.49）

画像サイズやファイル形式などを変更する

保存する画像サイズを変更する

静止画を保存する（取り込む）画像サイズを変更することができます。

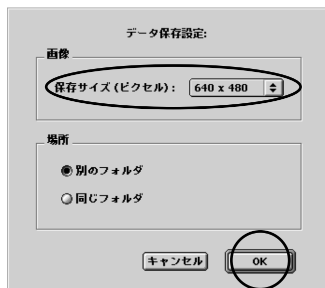
1 「キャプチャー」メニューの「自動保存の設定…」を選択する

「データ保存設定」が表示されます。

キャプチャー
画像を取り込む
インターバルキャプチャー ...
フォトシーンキャプチャー ...
自動保存の設定 ...

2 「保存サイズ」でお好みの画像サイズを選択する

3 「OK」をクリックする



ご注意
- 静止画を保存したあとに画像サイズを変更することもできます。ただし、オリジナルの画像サイズよりも大きいサイズに変更すると、静止画がモザイク状になったり画質が粗くなったりします。

別の場所へ保存する

1 静止画の取り込み終了後、または保存している静止画を画像ディスプレイに表示させたあと（☞P.51）、別名保存ボタンをクリックする

「保存」が表示されます。

2 保存する場所を指定し、静止画のファイル名を入力して「保存」をクリックする

静止画が保存されます。



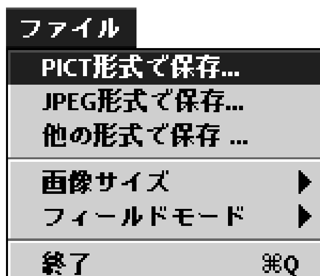
別名保存

JPEG 形式以外のファイル形式で保存する

PICT 形式で保存する

1 静止画の取り込み終了後、または保存している静止画を画像ディスプレイに表示させたあと（☞P.51）、「ファイル」メニューの「PICT 形式で保存…」を選択する

「保存」が表示されます。



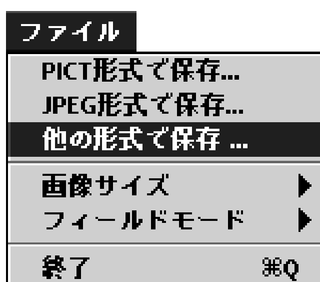
2 保存する場所を指定し、静止画のファイル名を入力して「保存」をクリックする

静止画が保存されます。

JPEG 形式または PICT 形式以外で保存する

1 静止画の取り込み終了後、または保存している静止画を画像ディスプレイに表示させたあと（☞P.51）、「ファイル」メニューの「他の形式で保存…」を選択する

「保存」が表示されます。



2 お好みのファイル形式を選択する

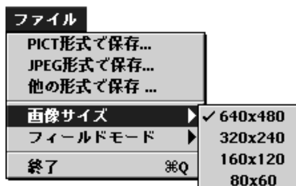
3 保存する場所を指定し、静止画のファイル名を入力して「保存」をクリックする

静止画が保存されます。

画像サイズを変更して保存する

保存している静止画の画像サイズを変更して、別名で保存することができます。

1 静止画の取り込み終了後、または保存している静止画を画像ディスプレイに表示させたあと（☞P.51）、「ファイル」メニューの「画像サイズ」でお好みのサイズを選択する



2 別名保存ボタンをクリックする

「保存」が表示されます。

3 保存する場所を指定し、静止画のファイル名を入力して「保存」をクリックする

静止画が保存されます。





- 実サイズ画像ウィンドウで選択した画像サイズを確認することができます。

ご注意

- オリジナルの画像サイズよりも大きいサイズに変更すると、静止画がモザイク状になったり画質が粗くなったりします。

接続ポートを変更する

2 つ以上のシリアルアダプタをパソコンに接続している場合は、ビデオカメラを接続している接続ポートを選んでください。

1 「デバイス」メニューの「接続ポート…」を選択する

2 「接続ポート」で接続ポート名を選択する

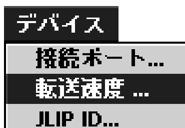
3 「OK」をクリックする



画像転送速度を変更する

通常、画像転送速度は57600bpsを選択します。しかし、お使いのパソコンによっては通信中にエラーが発生することがあります。このようなときは、画像転送速度を遅くしてください。

1 「デバイス」メニューの「転送速度…」を選択する



2 「転送速度」でお好みの値を選択する

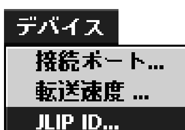
3 「OK」をクリックする



JLIP IDナンバーを変更する

通常、ビデオカメラのIDナンバーは、出荷時には6に設定されています。ビデオカメラのIDナンバーを変更している場合は、設定ダイアログ内でビデオカメラのIDナンバーと同じ値に設定してください。

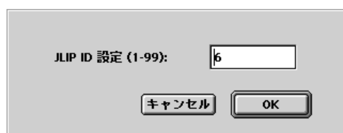
1 「デバイス」メニューの「JLIP ID…」を選択する



2 「JLIP ID設定」でお好みのIDナンバーを入力する

- 1～99の値を入力してください。

3 「OK」をクリックする





- IDナンバーについては、ビデオカメラの取扱説明書もご覧ください。

フィールドモードを変更して保存する

動きの速い被写体を撮影すると、ブレて見えることがあります。このような場合、「シングルフィールドモード」で保存すると、ある程度まで補正できます。通常は「デュアルフィールドモード」で保存してください。

1 静止画の取り込み終了後、または保存している静止画を画像ディスプレイに表示させたあと（☞P.51）、「ファイル」メニューの「フィールドモード」でお好みのモードを選択する



2 別名保存ボタンをクリックする

「保存」が表示されます。

3 保存する場所を指定し、静止画のファイル名を入力して「保存」をクリックする

静止画が保存されます。





- 動きの速すぎる被写体は、「シングルフィールドモード」でも補正しきれないことがあります。

メモ

Mr. Photo Gold



Windows®対応： **Presto! Mr. Photo 3**
Presto! ProImage Plus

Macintosh 対応： **Presto! Mr. Photo**
Presto! PhotoAlbum

ご注意

本書の内容は、改良のため、将来予告なく変更することがあります。
本製品を使用したことによるお客様の損害、逸失利益、または第三者のいかなる請求につきましても、NewSoft 社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。
本ソフトウェア CD-ROM にサンプルとして収録されている写真及びイメージなどのデータやファイル類は個人的立場での使用、展示、デモができますが、商業的立場での複製、再製、配布などは、法律により禁止されています。
布などは、法律により禁止されています。

Presto! Mr. Photo 3 for Windows®

デジタルスチルカメラやスキャナ、ビデオカメラなどの画像入力機器から取り込んだ様々な静止画や動画データを、エクスプローラ型構造のビューアを用いて整理し、編集加工を行い、様々な方法でシェアできるようにするための画像統合アプリケーション、それが Mr. Photo 3 です。画像サムネイルの一覧表示、プロパティ情報の閲覧、検索などが行えるほか、ファイル名称やファイル形式、サイズを一括変換することも可能です。また、ウィザード型の電子グリーティングカード作成機能や印刷機能を使えば、お手持ちの画像を手軽に、バラエティー豊かに楽しむこともできます。

ご注意

- USB等で接続されている機器のリムーバルディスク上の画像を開いて加工する際は、直接、当該機器記録媒体内の画像データに変更・上書きを行いますので、一度これらの画像データをハードディスクにコピーしてからご使用されることをお勧めします。

動作環境

- Pentium® プロセッサ 200MHz 以上搭載の IBM PC またはその互換機
- 日本語 Microsoft® Windows® 95/98/2000/Me または NT4.0（USB 機器、デジタルビデオカメラなどのビデオ機器ユーザーの場合： Windows® 98 SE/Me/2000）
- 32MB 以上の RAM （64 MB 以上推奨）
- 180 MB 以上の空きスペースを持つハードディスクドライブ
- CD-ROM ドライブ
- インターネット接続： Internet Explore 4.0 などのインターネットブラウザ
- [オプション] TWAIN 対応もしくは記録媒体対応のデジタルスチルカメラやスキャナーなどの画像入力機器
- [オプション] デジタルビデオカメラなどのビデオ機器、Windows® 対応のビデオキャプチャーボード、USB 接続の PC カメラ
- [オプション] Microsoft® Windows® 上で動作可能なプリンタ
- [推奨] フルカラーのディスプレイモードをサポートするグラフィックカードとモニタ

Presto! ProImage Plus for Windows®

Presto! ProImage Plus は､マルチレイヤー対応の本格的イメージレタッチアプリケーションです。このアプリケーションを用いることによって、カラー写真の編集加工、カラー図形描画、ドローイングなどを行うことができ、また、デジタルスチルカメラやスキャナなどの画像入力機器から取り込んだ画像を、画面上で、細部にいたるまで自在に画像補正やデザイン加工処理することができます。

動作環境

次に、ProImage Plus を効率的にお使いになるためのハードウェア環境とソフトウェア環境を紹介します。

- Pentium® プロセッサ 200MHz 以上搭載の IBM PC またはその互換機
- CD-ROM ドライブ
- プログラムをインストールし、効率的に作業を行うために、最低 60MB 以上の空き容量があるハードディスクドライブ
- 32MB 以上の RAM （64 MB 以上推奨）
- 日本語 Microsoft® Windows® 95/98/2000/Me/NT4.0

ProImage Plus を最適に動作させたい方には、更に以下のような環境をお薦めします。

- TWAIN 対応もしくは記録媒体対応のデジタルスチルカメラやスキャナなどの画像入力機器
- Microsoft® Windows® 上で動作可能なプリンタ

Presto! Mr. Photo for Macintosh

様々な画像を管理・編集し、シェアできるようにするための画像統合アプリケーション、それが Mr. Photo です。デジタルカメラやスキャナなどの TWAIN 対応機器から画像を取り込み、簡単に整理することができます。画像サムネイルの一覧表示や、プロパティ情報の閲覧、検索が簡単にできます。また、画像処理機能と印刷機能を使えば、お手持ちの画像を手軽に、様々な形で活用できます。

ご注意
- USB 等で接続されている機器のリムーバルディスク上の画像を開いて加工する際は、直接、当該機器記録媒体内の画像データに変更・上書きを行いますので、一度これらの画像データをハードディスクにコピーしてからご使用されることをお勧めします。

動作環境

- Power Macintosh™
- 32MB 以上の RAM（64MB 以上推奨）
- 50MB 以上の空きスペースを持つハードディスク
- 36MB 以上の仮想メモリ
- CD-ROM ドライブ （Mr. Photo のインストールに使用）
- 800 × 600 以上のピクセルのディスプレイモード
- 日本語版 Mac OS 8.1 以降（但し、Mac OS X は除く。）

推奨システム構成

- デジタルカメラとデジタルカメラ用ドライバソフトウェア、またはカラーイメージスキャナ（写真をスキャンする場合）
- マイクロフォンとサウンドカードとスピーカ
- カラープリンタ

Presto! PhotoAlbum for Macintosh

Presto! PhotoAlbum（以下、PhotoAlbum）はとりわけ電子アルバムの作成を目的にしています。画像入力機器から撮ったばかりの画像を Macintosh に取り込み、ドラック&ドロップでオリジナルのアルバムやスライドショーを作成できます。このソフトを使って、今まで撮った写真を整理するだけでなく、音楽や効果音などを写真またはアルバムに加えることが可能です。更に PhotoAlbum はインターネット用アルバムを作ることもできるので、簡単にインターネットを使ってそのアルバムをお友達に送ったりすることも可能です。

動作環境

- Power Macintosh
- 32MB 以上の RAM（64MB 以上推奨）
- 最低 127MB の空きスペースを持つハードディスク（プログラムを効率よく使用するためには、ソフトウェアに 67MB、メモリに最低限 60MB 必要です。）
- 日本語版 Mac OS 8.1 以降（但し、Mac OS X を除く。）

推奨システム構成

- サウンドカードとマイクロフォンとカラープリンタ

インストール／マニュアル（取扱説明書）

インストールする

Windows® の場合

16 ページの手順にしたがってインストールしてください。

Macintosh の場合

46、47 ページの手順にしたがってインストールしてください。

マニュアル（取扱説明書）について

各ソフトをインストールすると、マニュアルの電子ファイルもインストールされます。Windows®版の Mr. Photo 3 のみ、HTML ファイルで供給されるため、ソフトを起動して HELP（?）ボタンを押すとインターネットのブラウザが起動し、内容が閲覧できるしくみになっています。他のソフトについては、pdf ファイルで提供されるため、閲覧には、Adobe Acrobat Reader が必要です。Acrobat Reader をお持ちでない方は、16 ページ（Windows®用）または 46、47 ページ（Macintosh 用）の手順にしたがってインストールしてください。

その他

付属のソフトウェアが正常に動作しない場合の対処方法とサポートについて記載しています。

こんなときは

こんなとき	ご確認ください	参照
パソコン接続ケーブルを接続してもフォト・ナビゲーターでビデオカメラを操作できない	• ビデオカメラに AC アダプターが接続され、電源が入っていることを確認してください。 • パソコン接続ケーブルが確実に接続されていることを確認してください。	**P.**17 **P.**47
ファイルをコピーまたは保存できない	• コピー先または保存先のドライブに十分な空き容量があることを確認してください。 • コピー先または保存先のドライブが書き込み禁止に設定されていないことを確認してください。 • コピー先または保存先に同じ名前のファイルがないか確認してください。	−
フォト・ナビゲーターに静止画を読み込めない（Windows®）	• 静止画データの形式によっては読み込めない場合があります。ほかの画像作成・加工ソフトでビットマップ形式またはJPEG 形式に変換してください。 • フォト・ナビゲーターをインストールしたドライブに十分な空き容量があることを確認してください。	−
静止画がモザイク状になる（Windows®）	• 小さな画像を読み込んで拡大して表示すると、モザイク状になります。 • JPEG 品質を低く設定して保存または形式変更すると、モザイク状になります。	**P.**38 **P.**57
パソコンの色がおかしい（Windows®）	「ディスプレイ」のプロパティで 256 色以下に設定していると正常に表示されません。	−
接続機器の検出ができない（Windows®）	• ビデオカメラが AC アダプターで接続されているか確認してください。 • パソコン接続ケーブルが確実に接続されているか確認してください。 • 「JLIP 機器」で「スキャン」を 2、3 度クリックしても、検出できないときはパソコンとビデオカメラの電源をいったん切ってください。接続を確認してからやり直してください。 • 再接続しても検出ができない場合は、Windows を終了し、パソコンとビデオカメラの両方の電源をいったん切ってから再起動してください。 • 内蔵モデムや IrDA を使用している場合、それらのドライバが COM ポートに割り付けられているため、RS-232C 端子が使用できなくなっている場合があります。このようなときは、デスクトップの「マイコンピュータ」を右クリックして「プロパティ」を選択し、「システムのプロパティ」の「デバイスマネージャ」タブをクリックし、「ポート」の項目で確認してください。COM ポートの空きがない場合は、COM ポート使用しているモデムや IrDA ドライバを「使用不可」にしてください。 • USB やデジタルスチルカメラのドライバによっては、RS-232C 端子が使用できない場合があります。 • パソコンの機種によっては、BIOS 設定が必要です。	**P.**17

こんなとき	ご確認ください	参照
接続機器の検出ができない（Windows®）	• 赤外線通信（IrDA）搭載のパソコンで、Windows® Me をご使用の場合、シリアルポートがネットワークに使用されている場合があります。 このような場合は以下の手順でこの機能を解除してください。 1）デスクトップの「マイコンピュータ」を右クリックして「プロパティ」を選択し、「システムのプロパティ」の「デバイスマネージャ」タブをクリックする 2）「デバイスマネージャ」の項目「ネットワークアダプタ」をクリックして、内容を表示したときに「赤外線シリアルポート」または「赤外線シリアルポートまたはドングル」の表示があれば、これをダブルクリックする 3）表示されたプロパティの「デバイスの使用」欄の「このハードウェアプロファイルで使用不可にする」にチェックをして、「OK」ボタンをクリックする 4）「システムのプロパティ」の「OK」ボタンをクリックする	ー
自動キャプチャーが正常に動作しない	• お使いのパソコンの仕様や状態によって、画像を取り込めない場合があります。 • 再生しているテープの傷みによって、接続機器から正しいデータが送られてこない場合、このような症状になります。 • LP モードで記録したテープを別のビデオ機器で再生すると、このような症状が出ることがあります。 • 画像取り込み中に他のアプリケーションが割り込み処理を行っている場合があります。割り込み処理をするアプリケーションが起動していないか、または起動するように設定されていないかをご確認ください。	ー
静止画取り込み中に、通信エラーが起きる（取り込みが中断し、ビデオカメラの操作ができなくなる）	• パソコン接続ケーブルが正しく接続されていないときは、通信エラーが起きることがあります。AC アダプターをビデオカメラから取り外してください。パソコン接続ケーブルを正しく接続してから、やり直してください。	ー

その他

五十音順索引

お問い合わせの際は

ご連絡していただきたい内容

電話またはEメールでお問い合わせの際は、下記内容をお伝えください。なお、Eメールの場合は、ビクターホームページからmailをクリックしてください。
《ビクターホームページ：http://www.jvc-victor.co.jp/》

品　名		**デジタルビデオカメラの同梱ソフト**（デジタルビデオカメラの型名もお伝えください。）
故障の状況		
エラーメッセージの内容		
パソコン	メーカー名	
	機種名	□デスクトップ　□ノート
	CPU	
	OS	
	メモリ容量	MB
	ハードディスク空き容量	MB
お買い上げ日		年　月　日
お　名　前		
ご　住　所		
電 話 番 号		（　）　―
ファックス番号		（　）　―

ご質問の内容によっては回答までにお時間がかかることがありますので、あらかじめご了承ください。なお弊社（日本ビクター）では、ご使用のコンピュータについての基本的な操作方法、OS、他のアプリケーション、ドライバーの仕様やその動作に関する事項などについては、一切お答えできません。

Mr. Photo Goldについてのお問い合わせ先

Mr. Photo Gold のご使用方法、ご質問、ご相談につきましては、下記のユーザーサポートセンターまでお問い合わせください。

ニューソフトジャパン・カスタマーサポートセンター

住所　〒105-0004　東京都港区新橋6-21-3　UMAXビル6F
電話　03-5472-7008
ファクス　03-5472-7009
受付時間　10:00～12:00、13:00～17:00（祝祭日を除く月曜～金曜）
電子メール　support@newsoft.co.jp
ホームページ　http://www.newsoft.co.jp/





製品についてのご相談や修理のご依頼は

お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 **ビクターサービスエンジニアリング**	本製品についての技術的なお問い合わせは **DVご相談窓口**
ビデオカメラの取扱説明書に記載されている「ビクターサービス窓口案内」をご覧ください。	**電話：(045)450-2770**

お買い物情報や製品についての全般的なご相談
お客様ご相談センター

東京 電話：(03) 5684-9311 **Fax：(03) 5684-9317** 〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル	**大阪 電話：(06) 6765-4161** **Fax：(06) 6765-4891** 〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

ビクターホームページ http://www.jvc-victor.co.jp/

日本ビクター株式会社

ホームAVネットワークビジネスユニット
〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地

0102HOV＊BS＊VP